brother

ソフトウェアユーザーズガイド

How t 1

Brother QL シリーズ

ご使用になる前に必ず本書をお読みください。

本書はお読みになった後でも大切に保管し、いつでも手にとって見ることができるように印刷して保管してく ださい。

本書の内容と本製品の仕様は、予告なく変更されることがあります。

弊社は、本書に記載されている仕様および内容を予告なく変更する権利を留保し、誤植やその他の出版関連の 誤りを含む(ただし必ずしもこれに限定されない)記載内容によって生じた、いかなる損害(間接損害を含む) についても責任は負いません。

本書に記載されている画面イメージは、お使いの OS またはプリンターによって異なる場合があります。

Version D



目次	1
はじめに	3
登録商標について	3
本書について	3
本書で使用されている記号	3
ラベルを作成する	4
ラベル作成の概要	4
ラベル作成から印刷まで	4
Windows® 用 P-touch Editor の使用方法	6
P-touch Editor を起動する	6
P-touch Editor ヘルプを起動する	10
他のアプリケーションから直接印刷する	12
プリンタードライバーを設定する(QL-700/720NW の場合)	12
プリンタードライバーを設定する(QL-550/580N/650TD/1050TypeA の場合). ¹	14
他のアプリケーションから印刷する	16
他のアプリケーションでラベルを作成する	17
P-touch Transfer Manager の使用方法(QL-580N/650TD/1050TypeA/720NW て	1
Windows [®] 使用時)	24
P-touch Transfer Manager の起動2	24
USB でパソコンからプリンターにラベルテンプレートを転送する	25
ラベルテンプレートのバックアップ2	27
ネットワークを介してプリンターにテンプレートを転送する	
(QL-580N/720NW のみ)	27
P-touch Library の使用方法	30
P-touch Library を起動する	30
ラベルを検索する	31
P-touch Transfer Express でラベルテンプレートを転送する (QL-720NW で Windows® 使用時)	32
P-touch Editor Lite の使用方法(QL-700 で Windows [®] 使用時)	3.3
P-touch Editor Lite I AN の使用方法 (OI -720NW で Windows [®] 使用時)	37
P-touch Update Software を使用する	40
P-touch Editor に「できてる!ラベル」の新しいカテゴリーをダウンロードする /	10
P-touch Editor $\delta \mathcal{P} = \mathcal{P}$	40
P-touch Editor Lite (Windows [®] のみ) / 本機のファームウェアを	10
アップデートする	42
P-touch テンプレート機能を使ってラベル印刷する(QL-580N/720NW/1050TypeA	7
のみ)	44
バーコードリーダー接続印刷機能	44
ラベルを複数のプリンターに分散印刷する(QL-720NW で Windows [®] 使用時)	45
分散印刷	45
Mac 用 P-touch Editor の使用方法(QL-550/580N/650TD/700/720NW のみ)	47
P-touch Editor を起動する	47

1 🕨

はじめに

ラベルを作成する

付 録

P-touch Editor ヘルプを起動する	
付録	51
ESC/P コマンドによる制御(QL-580N/650TD/1050TypeA/720NW のみ) 利用可能なコマンド	
シリアルケーブル	

はじめに

2 🕨

ブラザーラベルプリンター(以下、「本機」)をご使用になると、ラベル編集ソフトウェア P-touch Editor で 作成したカスタムラベルをすばやく簡単に印刷することができます。

▶ 登録商標について

ブラザーは、ブラザー工業株式会社の登録商標です。本書の内容の一部または全部を無断で複写・転載する ことは禁じられています。

brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows Vista、Windows、Excel、Outlook は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。

Apple、Macintosh、Mac OS は、米国およびその他の国における Apple Inc. の登録商標です。

Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

本書で使用されているその他のソフトウェアや製品の名称は、開発した各企業の商標もしくは登録商標で す。

本ガイドに製品名が記載されている各ソフトウェアの開発会社は、著作プログラムに特定したソフトウェア ライセンス契約を有します。

ユーザーズガイドならびに本ソフトウェアユーザーズガイドで取り上げたその他のすべての商標および製 品名は、それぞれの企業の登録商標です。

▶ 本書について

このガイド (PDF) は、CD-ROM で提供されています。

本ガイド内では、マウスポインターが √ に変わると、クリックするだけで参照するページに移行します。 Adobe[®] Reader[®]の基本機能については、Adobe[®] Reader[®] ヘルプファイルを参照してください。

▶ 本書で使用されている記号

本書にある以下の記号は、重要度によって追加情報を表示するために使用します。

この記号は、従っていただく情報や手順を表しています。 もし手順に従っていただけない場合は、故障やケガ、誤動作の原因となる場合があります。

(!)

 $\lceil \mathcal{A} \rceil$

この記号は、本機をよりよく知っていただくため、また機能的に使っていただくための情報や手順を表して います。 ラ



ラベル作成の概要

このセクションでは、本機を使用してラベルを作成する際の一般的な手順を示します。 順を追った詳しい説明については、ヘルプファイルを参照してください。Windows[®] をお使いの場合は、 P-touch Editor ヘルプを参照してください。Mac をお使いの場合は、49 ページを参照してください。

▶ ラベル作成から印刷まで



本機には、1個または複数のサンプルロールが提供されています。(その他のロールは、個別に購入可能です。)



はじめに



はじめに

ラベルを作成す

付 録

6 ▶ P-touch Editor を起動する

Windows[®]用 P-touch Editor の使用方法

このセクションでは、P-touch Editor の起動手順について説明します。P-touch Editor を使用すると、さ まざまなラベルを作成できます。 各種ラベルのサンプルとラベルの作成、印刷、保存の詳細については、P-touch Editor ヘルプを参照してく ださい。画面は、お使いの OS により異なります。以下は、Windows Vista[®]の例です。各画像内のプリン ター名はご購入のモデル名に置き換えてお読みください。

P-touch Editor を起動する

- [スタート] [すべてのプログラム (または プログラム)] - [Brother P-touch] - [P-touch Editor 5.0] をクリックします。
- 以下の方法でも P-touch Editor を起動でき ます (インストール時にショートカットを作 成した場合のみ)。
 - デスクトップ上のショートカットアイコ ンをダブルクリックします。
 - クイック起動バー上のショートカットア イコンをクリックします。

P-touch Editor が起動すると、[新規 / 開く]ダイアログボックスが表示され、ダイアログボックス 上で新規ラベルレイアウトの作成または既存ラベルを開くかを選択できます。

P-touch Editorの起動時の動作方法を指定するには、P-touch Editor上のメニューバーの[ツール]
 [オプション]をクリックして [オプション]ダイアログボックスを表示させます。[全般]タブでは、[起動時の設定]の[動作]リストボックス内の設定を選択できます。通常は、[新規/開くダイアログを表示]を選択してください。

- 2 [新規/開く] ダイアログボックス内のオプションを選択して、 をクリックします。
 - ラベルプリンターとメディアサイズを選択できます。
 - •[ファイルを開く]を選択すると、[開く]ダイアログ ボックスが表示されます。あらかじめ作成し保存して おいたファイルを選択して開くことができます。
 - •[履歴を見る]を選択すると、[履歴] ダイアログ が表示されます。最近作成されたラベルの中から 選択できます。
 - •[新規作成]を選択した場合には、縦書きか横書き かを選択してください。
 - •[用途から選ぶ]を選択すると、ラベルアプリケー ションごとに選択できます。
 - [ヘルプと操作ガイド]を選択すると、P-touch Editor ヘルプが表示されます。ヘルプファイルを 使用すると、ラベルレイアウトの作成方法が順を 追って学習できます。
 - インターネットに接続されたパソコンで [最新版を 確認する]を選択すると、ブラザーソリューションセ ンターにつながります。ブラザーソリューションセ ンターで最新のソフトウェアダウンロードや FAQ (よくある質問)をご確認ください。



は

レイアウトウィンドウ

■Express モード

Express モードでは、テキストや画像を使用して簡単にラベルを作成できます。 レイアウトウィンドウは、以下のセクションで構成されています。

0 –	 P-touch Editor - [レイアウト1] ファイル(E) 編集(E) 表示(] (⊻) データベース(<u>₽</u>) ウィン	√ドウ(⊻) ヘルプ(∐)			_ = ×	
0	▲ 【▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲	A キスト 節り枠 図	2011日 1000日 100000000	▶		Express	
4	テキストのプロパティを設定します フォント MS Pゴシック ▼ 24 ▼ ▲ ▲ スタイル B J U ▲ テキストの配置 ■ 筆■ ■	di.iñliudinñliuduñliuduñliud 29mm × 90mm	✓ IIII ·B· × III III ¹ ² ¹ ² ¹ ² ¹ · ···· ¹ ² ² ² ² · ···· ¹ ² ² ² ² · ··· ¹ ² · ··· ¹ ² ² · ··· ¹ ² ···· ¹ ² · ··· ¹ ² ···· ¹ ² ····· ¹ ² ······ ¹ ² ······ ¹ ² ·········· ¹ ² ···································				-6
	■ 向き A章 ○ 棟書き ○ 縦書き	ラベンWスト 日付 タイトル 本	<u>x </u> 3−K ¥€1 ¥€2				
0-(G L ^y Snap Express	Professional		Brother QL-7	XXX 💌 (∋ 100 % • €	

- メニューバー コマンドは、機能ごとに各メニュー(ファイル、編集、表示、挿入など)に割り当てられています。
- 2 コマンドバー コマンドバーには、新規 / 開く、用紙、テキスト、飾り枠、図などが含まれています。
- ❸ 描画 / 編集 ツールバー オブジェクトの選択、テキスト入力、図形の描画などのツールを提供します。
- ④ プロパティバー テキスト、画像などを簡単に挿入してフォーマットすることができます。
- レイアウトウィンドウ
 レイアウトウィンドウは、オブジェクトの表示や編集に使用されます。
- データベースウィンドウ 接続されたデータベースを表示します。
- モードスイッチ 編集ソフトの各モードが切り替わります。
- [表示] メニューでは、ツールバーとウィンドウの表示/非表示が可能です。
 - ・詳細については、P-touch Editor ヘルプを参照してください。

■Professional モード

Professional モードは、テンプレート作成をはじめとした本格的ラベル作成機能を提供します。 レイアウトウィンドウは、以下のセクションで構成されています。

は

めに

付

<u>a</u>	Ø P-touch Editor - [レイアウト1]	
ŏ		
0	Brother QL-XXXXX 標準	
0		
6		
		8
		•
	日付 タイトル 本文 コード メモ1 メモ2 メモ3 メモ4 メモ5 メモ6 「」 ジンボル ビクチャーメイ キング	
6		

1 × 二 ⊥ − バ −

コマンドは、機能ごとに各メニュー(ファイル、編集、表示、挿入など)に割り当てられています。

2標準ツールバー

このツールバーには、頻繁に使用されるコマンド(新規レイアウト、開く、保存、印刷など)が提供されて います。

\delta プロパティパレット

プロパティパレットには、印刷、用紙、テキスト、およびレイアウトプロパティボックスが含まれています。 各パレットの左側をクリックすると、ボックスが表示 / 非表示になります。

- ④ 描画 / 編集 ツールバー オブジェクトの選択、テキスト入力、図形の描画などのツールを提供します。
- レイアウトウィンドウ
 レイアウトウィンドウは、オブジェクトの表示や編集に使用されます。
- データベースウィンドウ 接続されたデータベースを表示します。
- モードスイッチ
 Editorの各モードが切り替わります。
- 8 サイドバー

Ī

このタブを選択することで、テキスト、バーコード、表などの挿入とフォーマット、ラベルテンプレートを 作成するためのオブジェクトの順序変更、高度な設定を簡単に実行できます。

・・[表示]メニューでは、ツールバー、パレット、ウィンドウの表示/非表示が可能です。

・詳細については、P-touch Editor ヘルプを参照してください。

■Snap モード

Snap モードでは、画面をキャプチャしたり、画像として印刷したり、後で使用するために保存することが可能です。Snap モードを起動するには、以下の手順を実行します。



[Brother P-touch] - [P-touch Editor 5.0 (Snap モード)]からも起動することができ ます。 Subat-recitul Tower with the field of the f





詳細については、P-touch Editor ヘルプを参照 してください。



は

め

に

x

9 ▶ P-touch Editor を起動する

▶ P-touch Editor ヘルプを起動する

このセクションでは、Windows[®] 用 P-touch Editor ヘルプの起動方法を説明します。 画面は、お使いの OS により異なります。以下は、Windows Vista[®] での例です。

■スタートボタンからの起動

P-touch Editor ヘルプを起動するには、タスクバー 上の [スタート] をクリックして、 [すべてのプロ グラム (またはプログラム)] - [Brother P-touch] - [P-touch Editor 5.0 ヘルプ] をクリックします。

■新規 / 開くダイアログボックスからの起動

P-touch Editor 5.0 を起動して新規/開くダイア ログボックスが表示されたら、<u>ヘルプと操作ガイ</u> <u>ド</u>をクリックします。





■P-touch Editor からの起動

ヘルプメニューをクリックして、P-touch Editor ヘルプを選択します。





Professional モード

マウスを右クリックして、P-touch Editor ヘルプを選択します。



🗕 ヘルプの記述内容を印刷する

P-touch Editor ヘルプで提供された情報は、印刷できます。P-touch Editor ヘルプ情報を印刷する際は、通常のプリンターをご使用ください。



は

め

に

他のアプリケーションから直接印刷する

本機では、プリンタードライバーをインストールすることにより、ほとんどの Windows[®] アプリケーション から直接印刷することができます。

 $(\mathbf{1})$

本機の用紙サイズが他の通常プリンターとは異なるため、アプリケーションソフトウェアで適正ラベ ルサイズが設定可能でない限り、ドライバーやアプリケーションソフトウェアをインストールしても 印刷できない場合があります。

プリンタードライバーを設定する(QL-700/720NWの場合)

下記のステップでは、QL-XXX の「XXX」の部分をご使用のプリンター名に置き換えてお読みください。以 下の画面内のプリンター名は、ご購入のプリンター名と異なる場合があります。 画面は、お使いのモデルや OS により異なります。以下は、Windows Vista[®] での例です。

- 1 Windows[®] XPでは [コントロールパネル]から [プリンタとFAX]を選択します。
 - Windows Vista[®] では [コントロールパネル]から [ハードウェアとサウンド]を選んで [プリンタ]を開きます。
 - Windows[®] 7 では 🚳 から [デバイスとプリンター] を開きます。

詳細については、Windows[®] ヘルプをご覧ください。

2 • Windows[®] XPでは

「Brother QL-XXXX」を選択して、[ファ イル]-[プロパティ]をクリックします。 [Brother QL-XXXX のプロパティ] ダイア ログボックスが表示されるので、[全般] タ ブ内の 印 定 をクリックします。

[Brother QL-XXXX 印刷設定] ダイアログ ボックスが表示されます。

· 整理 • 書 表示 •	🏭 プリン・	タのインストール	_			_	0
お気に入りリンク ● ドキュメント ● ピクチャ ● ミュージック ● 最近の変更 ● 検索 ● パブリック		ドキュメント rother QL-XXX 結構完了 ilcrosoft XPS Docum Vriter	秋账 ient	コメント Fax 0 滞備完了 OneNote 0 滞備完了	場所 2007 に送る	モデル	

• Windows Vista[®] では 「Brother QL-XXXX」を選択して、[印刷設定の選択]をクリックします。

[Brother QL-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

• Windows[®] 7 では

「Brother QL-XXXX」を右クリックして、[印刷設定] をクリックします。 [Brother QL-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

付 録

3 各項目を選択して[OK]をクリックします。

 [基本設定タブ] このタブでは、用紙サイズ、印刷枚数、印刷品 質、カットオプションなどが設定できます。

• [拡張設定]タブ このタブでは、グラフィックスオプション (「ハーフトーン」、「明るさ」、「コントラス ト」)、ラベルフォーマットなどが設定できま す。

ラベルフォーマットの変更や、「設定」をク リックすると表示される「長尺テープフォー マット]ダイアログボックスから新しいラベル フォーマットを作成することができます。

フォーマットの名称(「名前」)とサイズ (「幅」、「長さ」、「左右余白」)を設定して、ア プリケーションで使用する長尺テープフォー マットを登録できます。

このタブでは、「単位」が設定できます。



基本設定 拡張設定 その他の設定 用紙サイズ(Z):

幅

長さ(L):

左右余白(E):

用紙方向

部数(P):

印刷品質(Q):

オプション

29mm × 90mm 29.0 mm

89.8

OK ++>ンセル

🖨 mm

◎ 縦方向(())

速度優先 300 × 300 dpi

☑ 指定枚数ことにカット(⑤) - 枚 ミラーED局((M) 末尾の空白部分を削除して印刷(B)

mm

◎ 積方向(E) 1 二 二 部単位で印刷(()

> 標準(C戻す(D) 適用(A) ヘルプ(H)



基本設定 拡張設定 その他の設定 単位 mm(M) ◎ インチ(1) ○ データを受信し始めたらすぐに印刷を開始する(J) 印刷開始 ● ページ分のデータを受信してからED刷を開 給する(P) □ 小さい文字の体裁を整える(丁) 標準に戻す(<u>D</u>) OK キャンセル 適用(A) ヘルプ(H)

4 [プリンタ] ウィンドウを閉じます。

• [その他の設定]タブ

> プリンタードライバーを設定する (QL-550/580N/650TD/1050TypeA の場合)

下記のステップでは、QL-XXX の「XXX」の部分をご使用のプリンター名に置き換えてお読みください。以 下の画面内のプリンター名は、ご購入のプリンター名と異なる場合があります。 画面は、お使いのモデルや OS により異なります。以下は、Windows Vista[®] での例です。

1 • Windows[®] XPでは [コントロールパネル]から [プリンタとFAX]を選択します。 • Windows Vista[®] では [コントロールパネル]から[ハードウェアとサウンド]を選んで[プリンタ]を開きます。

- Windows[®] 7 では

 から [デバイスとプリンター] を開きます。
- 「🌽 詳細については、Windows[®] ヘルプをご覧ください。
- **2** Windows[®] XPでは

「Brother QL-XXXX」を選択して、[ファ イル]-[プロパティ]をクリックします。 [Brother QL-XXXX のプロパティ]ダイア ログボックスが表示されるので、[全般]タ ブ内の 印刷録20 をクリックします。

[Brother QL-XXXX 印刷設定] ダイアログ ボックスが表示されます。



Windows Vista[®]では
 「Brother QL-XXXX」を選択して、[印刷設定の選択]をクリックします。
 [Brother QL-XXXX 印刷設定]ダイアログボックスが表示されます。

Windows[®] 7 では 「Brother QL-XXXX」を選択して、[プリンターのプロパティ]をクリックします。 [Brother QL-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

▶ プリンタードライバーを設定する(QL-550/580N/650TD/ 1050TypeA の場合)

14 🕨

は

3 各項目を選択して□∝ をクリックします。

【ページ設定】タブ
 このタブは、フォーマットと幅の設定に使用されます。

ラベルフォーマットの定義(U)...をクリックするとラベル フォーマットの定義ダイアログボックスが表示 されます。ここではラベルフォーマットを変更 することや、新規ラベルフォーマットを作成す ることができます。

フォーマット名(「名前」)とサイズ(「テープ 幅」、「テープ長」、「左右余白」)を設定して、 (保存(S) をクリックします。

•[グラフィックス] タブ このタブでは、「ハーフトーン」、「明るさ」、 「コントラスト」を設定できます。



呂前(N):	フロッピーディスク	•
	(インボート()	4) エクスポート(E)
テーブ幅(W):	62mm 💌	
iーブ長(L):	50 mm	最短: 25 最長: 1000
宝右余白(F):	3 mm	最短:3 最長:127 <
A	→ 62mm	
3mm	(保存(S)	尚 (D)



• [オプション] タブ このタブでは、カット間のラベルの数に関する 「オートカット」、「最後をカット」、「ミラー印 刷」、「単位」を設定できます。

Ø

カットオプションは、モデルによって異なりま す。

4 [プリンタ] ウィンドウを閉じます。



は

め

E

▶ 他のアプリケーションから印刷する

例として、Microsoft[®] Word を使用します。画面は、モデルや OS により異なります。以下は、Windows Vista[®] での例です。

と

 をクリックします。
 〔印刷〕ダイアログボックスが表示されます。

2 「Brother QL-XXX」を選択します。 「TUNFARD」をクリックして表示された [プロパティ] ダイアログボックスからプリンタードライバーの設定を変更できます。

プリンタ プリンタ名(N):	Brother QL-XXX		 ✓ プロパティ(P)
状態: 種類: 場所: コメント:	アイドリング中 Brother QL-XXX USB002		 プリンタの検索(D) ファイルへ出力(L) 手差し両面印刷(2)
印刷範囲 ● すべて(A) ● 現在のべ ページ指行 1,3,6の、 定するか、 ださい。p1 ページとも	-ジ(E) 選択した部分(S) 筐(G): はいページ番号をカンマで区切って指 ちー2のようにページ毎回各指定してく st. pls2-pe83のように、 がりょうを指定することたできます。	印刷部数 部数(2): 1 ≑ 1 1 1	▲ 監備位で印刷(工)
印刷対象(W): 印刷指定(<u>R</u>):	文書 ▼ すべてのページ ▼	拡大/縮小 1 枚あたりのページ数(山): 用紙サイズの指定(Z):	1 ページ 信率指定なし ・
オプション(<u>0</u>)			OK キャンセル

3 図 をクリックして、[印刷] ダイアログボックスを閉じます。

4 [ページレイアウト]をクリックすると、リボンが表示されます。次に、ページ設定の右側のマークをクリックします。

[ページ設定] ダイアログボックスが表示されます。

5 [用紙] タブをクリックして、印刷したい用 紙サイズを選択します。 15 ページで追加したラベルフォーマットも選択 できます。 さらに、[余白] タブでページ余白も設定してく ださい。



6 e をクリックします。

選択した用紙サイズに合わせて、Microsoft[®] Word のウィンドウサイズが調整されます。必要に応じ て文書編集を行なってください。

7 100 と ゆ をクリックします。 [印刷] ダイアログボックスが表示されます。 のでの をクリックします。 指定されたラベルが印刷されます。 は

め

E

▶ 他のアプリケーションでラベルを作成する

ソフトウェアのインストール時にアドイン機能を選択すると、Microsoft[®] Word、Excel[®]、および Outlook[®] ツールバーに P-touch アイコンが自動的に追加されます(Microsoft[®] Word、Excel[®]、Outlook[®] がパソコ ン上にインストールされている場合のみ)。アドイン機能は、Windows[®]専用です。

各アプリケーション内で、印刷したいテキストを選択して P-touch アイコンをクリックすると、ラベルの作成や印 刷が短時間で簡単に行なえます。

設定によっては、アドイン機能を使用してダウンロードされた文字列がラベルリストに登録されます。ラベルリス トは、P-touch Editor 専用のデータベースです。ラベルリストを表示するには、「ファイル] - 「データベース] -[ラベルリスト]をクリックします。

•アドイン機能は、以下のアプリケーションに対応しています。 Microsoft[®] Word 2002/2003/2007/2010、Microsoft[®] Excel[®] 2002/2003/2007/2010、およ び Microsoft® Outlook® 2002/2003/2007/2010

詳しい内容については、P-touch Editor ヘルプを参照してください。

付 録

🛑 アドイン機能の登録と解除

プログラムを実行する前に、Word、Excel[®]、およびOutlook[®] プログラムを閉じてください。

画面は、お使いの OS により異なります。以下は、Windows Vista[®] の例です。

 [スタート] - [すべてのプログラム (またはプログ ラム)] - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] -[P-touch Editor 5.0 アドイン設定] をクリックし ます。
 [Brother P-touch アドイン設定] ダイアログボックス が現れます。



2 P-touch Editor アドイン機能ボタンをインストール したいアプリケーションのチェックボックスをク リックします。

ここでは、アプリケーション単位で、ツールバー上のP-touch Editor ボタンをクリックしたとき開きたいラベル作成ソフ トウェアのバージョンを選択します。

- Express モード : Express モードを開始します。
- Professionalモード: Professionalモードを開始します。
- 直ちに印刷 : ラベルを印刷します。

merosont word	
▼ 登録(A)	取り込み後の動作(T):
	Expess モード
Aicrosoft Exce	17ドイン
☑ 登録(D)	取り込み後の動作(K):
	Expess モード
	▼ 取り込み設定ダイアログを表示する(S)
Aicrosoft Outle	nok アドイン
☑ 登録(E)	取り込み後の動作(1):
	Expess モード
	☑ 取り込み設定ダイアログを表示する(S)
E意】	
ドインの登録ー	解除はそれぞれのアプリケーションを終了した

は

めに

Microsoft[®] Word

アドイン機能を使用すると、Microsoft[®] Word 内のテキストを直接ラベルレイアウトにコピーできます。



Microsoft[®] Outlook[®] の実行中に Microsoft[®] Word を標準エディターとして選択すると、 Microsoft[®] Word 内のアドイン機能は使用できなくなります。Microsoft[®] Outlook[®] を終了して、 Microsoft[®] Wordを再起動してください。

Microsoft[®] Word を使用してラベルを作成する

 Microsoft[®] Word 文書を開き、ラベル内に含 めたいテキストをワード文書から選択します。



2 Microsoft[®] Word リボン/標準ツールバー上で、 🕖 をクリックします。

テキストをラベルリストに自動的に追加する方法については、下記の「ラベルリストに Microsoft[®] Word テキストを追加する方法」を参照してください。

データベースウィンドウ内に表示されたラベルリストに Microsoft[®] Word テキストを追 加する方法

初めて使用する場合は、「データをラベルリストに記録しますか?」というメッセージが表示されます。「はい」をクリックすると、ラベルリスト内に新規レコードが自動的に作成され、次回のテキスト登録以降毎回、以下の各フィールドにテキストが追加されます。ラベルリストに新しい情報を追加するたびに、参考として以下の情報も記録されます。

当該テキスト	追加されたフィールド
作成日	日付フィールド
指定されたテキストの最初の行	タイトルフィールド
指定されたテキストの最初の行を含むすべての行	本文フィールド
郵便番号として検出された文字列	コードフィールド

P-touchエディター画面のデータベースウィンドウ内に保存されるラベルリストデータの例

l		日何	タイトル	本文	コード	XE1	メモ2	XE3	XE4	3 1 5	7£6	
	1 🕨	2008/03/06	堀田太郎	堀田太郎 〒460-1111 名古屋市瑞穂区苗代町								

「データをラベルリストに記録しますか?」というメッセージが表示されたときに「いいえ」をクリックした後に、ラベルリストの登録を希望する場合は、[ツール] - [オプション] に移行して、[ラベルリスト] タブ内の「アドインから取り込んだデータを自動的に登録する」をチェックします。 はじめに

Microsoft[®] Excel[®]

アドイン機能を使用すると、Microsoft[®] Excel[®] 内のテキストを直接ラベルレイアウトにコピーできます。

Microsoft[®] Excel[®] を使用してラベルを作成する

Microsoft[®] Excel[®]のワークシートを開いて、 Excel のスプレッドシートからラベル内に含め たいテキストのセルを選択します。



2 Microsoft[®] Excel[®] リボン / 標準ツールバー上で、 ②をクリックします。 [Brother P-touch 取り込み設定] ダイアログボックスが表示されます。

- 3 [取り込み形式] で、セル内の行送りを調整して ▲果
 ■ をクリックします。
- [取り込み形式]では、テキストの表示/印刷 方法を変更できます。[取り込み列]ボック ス内にリストされている項目を選択して 、(1990)をクリックすると、新規フィールドが [取り込み形式]ボックスに追加されます。 セルごとにスペース、改行、コンマ、文字を 入力し、ラベルに印刷することができます。 また、フィールドを反転表示させて、キー ボード上のDeleteキーを押すと、フィールド を画面内から削除できます。

ſ Ø

IIB:〒123-4567	D 1100 1507
	BFT123-4067
	全て前時除(E)
- プレビュー 増田大都 〒123-4667 名古屋市瑞穂区苗代町1	□ 取り込み形式を保存する(S) □ データのない 行を上に詰める(U)

- •テキストを自動的にラベルリストに追加する方法については、21 ページの「Microsoft[®] Excel[®] からラベルリストにテキストを追加する方法」を参照してください。
 - ラベルリストのコードフィールド内にデータを含めたい場合は、[Brother P-touch 取り込み 設定]ダイアログボックス内の[ラベルリストのコード欄へ取り込む列]を選択してください。

付 録

は

め

E

Microsoft[®] Excel[®] からラベルリストにテキストを追加する方法



初めて使用する場合は、「データをラベルリストに記録しますか?」というメッセージが現れます。 「はい」をクリックすると、ラベルリスト内に新規レコードが自動的に作成され、次回のテキスト登 録以降毎回、以下の各フィールドにテキストが追加されます。ラベルリストに新しい情報を追加す るたびに、参考として以下の情報も記録されます。

当該テキスト	追加されたフィールド
作成日	日付フィールド
ラベルレイアウト内で指定されたテキストの最初の 行	タイトルフィールド
ラベルレイアウト内で指定されたテキストの最初の 行を含むすべての行	本文フィールド
[ラベルリストのコード欄へ取り込む列] 内で指定さ れたセルの内容	コードフィールド

		日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	XE3	メモ4	7£2	メモ6
C	1 ▶	2008/03/07	堀田太郎	堀田太郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町 1							
	2	2008/03/07	堀田次郎	堀田次郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町 2							
	3	2008/03/07	堀田三郎	堀田三郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町 3							

「データをラベルリストに記録しますか?」というメッセージが表示されたときに「いいえ」をクリックした後に、ラベルリストの登録を希望する場合は、[ツール] - [オプション] に移行して、「ラベルリスト」 タブ内の「アドインから取り込んだデータを自動的に登録する」をチェックします。 は

め

に

Microsoft[®] Outlook[®]

アドイン機能を使用すると、Microsoft[®] Outlook[®]内のテキストを直接ラベルレイアウトにコピーできます。 インポートできる項目は、連絡先、予定表、削除済みアイテム、下書き、受信トレイ、ジャーナル、ノート (ノートダイアログボックス内のテキストは不可)、アウトボックス、送信済みアイテム、仕事のウィンドウ です。

Microsoft[®] Outlook[®] 内の連絡先データを使用してラベルを作成する





2 Microsoft[®] Outlook[®]リボン/標準ツールバー上で、 ፼ をクリックします。

テキストを自動的にラベルリストに追加する方法については、23ページの「Microsoft® Outlook® ſØ からラベルリストにテキストを追加する方法」を参照してください。

- 3 [取り込み形式] では、セル内の行送りを調整 Brother P-touch取り込み設定 して 編集/印刷 をクリックします。 このダイアログは、Brother P-touchにデータを取り込む設定を行います。 取り込みデータを選択して、[<<追加ボタン(こり取り込み形式に追加します。 各列データ間にスペース、カンマ、政行等を入力して、区切りを設定できます。 【 ▼ [取り込み形式]では、テキストの表示/印刷 取り込み形式(L): 取り込みデータ(D): [氏名] [住所(郵送先)] 肩書き 氏名 (10) 名 フリガナ(名) ミドルネーム 方法を変更できます。[取り込みデータ] ボッ 全て削除(E) 姓 フリガナ(9生) クス内にリスト化されている項目を選択し ブレビュー 堀田 三郎 て <<p>
 、
 「
 、
 、
 、
 新規フィール ラベルリストのコード欄へ取り込む列作 123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町3 郵便番号(郵送先) ドが [取り込み形式] ボックスに追加されま ▼ データのない行を上に詰める(U) す。 ▼ 取り込み形式を保存する(S) 編集/印刷(P) キャンセル(C) セルごとにスペース、改行、コンマ、文字を 入力でき、それらをラベルに印刷することが できます。また、フィールドを反転表示させ て、キーボード上の Delete キーを押すと、 フィールドを画面内から削除できます。 ・テキストを自動的にラベルリストに追加する方法については、23ページの「Microsoft[®]
 - Outlook[®] からラベルリストにテキストを追加する方法」を参照してください。 ・ラベルリストのコードフィールドにデータを含めたい場合は、「Brother P-touch 取り込み設 定]ダイアログボックス内の「ラベルリストのコード欄へ取り込む列]を選択します。

は

â

•

Microsoft[®] Outlook[®] からラベルリストにテキストを追加する方法

初めて使用する場合は、「データをラベルリストに記録しますか?」というメッセージが現れます。 「はい」をクリックすると、ラベルリスト内に新規レコードが自動的に作成され、次回のテキスト登 録以降毎回、以下の各フィールドにテキストが追加されます。ラベルリストに新しい情報を追加す るたびに、参考として以下の情報も記録されます。

当該テキスト	追加されたフィールド
作成日	日付フィールド
氏名	タイトルフィールド
ラベルレイアウト内で指定されたテキストの最初の 行を含むすべての行	本文フィールド
[ラベルリストのコード欄へ取り込む列]内で指定さ れたセルの内容	コードフィールド

	日付	タイトル	本文	コード	7£1	メモ2	メモ3	メモ4	7£2	メモ6
1	2008/03/07	堀田太郎	堀田太郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町 1							
2	2008/03/07	堀田次郎	堀田次郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町 2							
3 ▶	2008/03/07	堀田花子	堀田花子 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町 3							

「データをラベルリストに記録しますか?」というメッセージが表示されたときに「いいえ」をクリックした後に、ラベルリストの登録を希望する場合は、[ツール] - [オプション] に移行して、「ラベルリスト」 タブ内の「アドインから取り込んだデータを自動的に登録する」をチェックします。

付

録

はじめに

付録

P-touch Transfer Manager の使用方法 (QL-580N/650TD/1050TypeA/ 720NW で Windows[®] 使用時)

P-touch Transfer Manager: このアプリケーションは、プリンターの本体にラベルテンプレートを転送す ることや、プリンター本体に転送されたデータのバックアップを行なうことができます(対応モデルのみ)。 P-touch テンプレートを使用するには転送機能が必要になります。P-touch テンプレートについての詳細 は、QL-580N/650TD/1050 TypeA をお使いの場合は、同梱の CD-ROM 内の[ツール]フォルダにある 「P-touch テンプレートマニュアル」を参照してください。QL-720NW をお使いの場合は、次のウェブサイ トから「P-touch テンプレートマニュアル」をダウンロードしてご覧下さい。

http://solutions.brother.co.jp/ から製品名で検索し、ソフトウエアダウンロード>ユーティリティのダウン ロードネットワークを介してテンプレートを転送するには、BRAdmin Professional を使用する必要があり ます。弊社ウェブサイトからダウンロードしてご使用ください。

P-touch Transfer Manager の起動

 【スタート】ボタンをクリックした後、[すべてのプログラム(プログラム)] - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Transfer Manager 2.1]を選択します。
 P-touch Transfer Manager が起動します。

レイアウトウィンドウ

 3 すべてのコンテンツ - P-touc ファイル(F) 編集(E) 表示(V 	h Transfer Manager) ツール(T) ヘルプ(H)			
		■ マ 表示形式	: Dプリンタ ・	_
 P-touch Library ● マイマロンテンツ ● マ フィルター ● ご 方箱 ● 検索結果 ■ Transfer Manager 	名前	サイズ 日時	ファイルのパス 	-5
ヘルプを表示するには [F1] を押	ロンテンツが選択さ ロンテンツが選択さ	れていません。	NUM	

1×ニューバー

コマンドは、機能ごとに各メニュー(ファイル、編集、表示など)に割り当てられています。

2ツールバー

頻繁に使用されるコマンドのアイコンがあります。どれでもクリックすると、そのコマンドにアクセス します。

- ❸ プリンター機種を選択する(P-touch Transfer Manager 専用) データの送信先のプリンターモデルを選択します。プリンターが選択されると、選択されたプリンター に送信可能なデータのみがリスト表示内に表示されます。
- ④ フォルダー表示 フォルダーリストを表示します。フォルダーが選択されると、選択されたフォルダー内のデータが右側 のリスト表示内に表示されます。
- リスト表示 選択されたフォルダー内のデータが表示されます。

⑦ プレビュー リスト表示内で選択されたラベルテンプレートがプレビューとして表示されます。

アイコンの説明

アイコン	ボタン名	機能
1	転送 (P-touch Transfer Manager専用)	パソコン上のラベルテンプレートやその他のデータをプ リンターに転送します(USBケーブル接続時)。
-	バックアップ (P-touch Transfer Manager専用)	P-touch Transfer Manager を使用してブラザープリン ターに転送されたデータのバックアップを実行します。
	開く	選択されたデータを編集します。
	印刷 (P-touch Library 専用)	選択されたラベルテンプレートをプリンターで印刷しま す。
	検索	P-touch Libraryで管理されたデータを検索します。
	スタイル表示	ファイル表示フォーマットのスタイルを変更します。

▶ USB でパソコンからプリンターにラベルテンプレートを転送する

プリンターにメッセージを転送する際の詳細は、P-touch Transfer Managerのヘルプを参照してください。

(!) USBでテンプレートを転送する際は、必ずネットワークケーブルを外して行なってください。

1 データ転送先のプリンターを選択します。

 データを転送する前に、パソコンとプリンターの USB 接続が正しく行なわれ、プリンターの電源が オンになっていることを確認してください。



2 [転送用データセット] を右クリックした後、 [新規作成] を選択して新規フォルダーを作 成します。 ここでは、例として「Transfer」フォルダーを作 成します。



じめに

は

3 作成したフォルダーに転送データをドラッ グします。 「すべてのコンテンツ」、またはフィルターの下位 フォルダーから転送データをドラッグします。 複数のデータセットを転送する場合は、作成した フォルダーにすべての転送データを移動してく ださい。

- Brother QL-XXX オイズ 日時 ファ 1KB 2007/04/14 16:5... C:40
- 4 先に作成したフォルダー内の転送データに、 キー割り当て番号が自動的に割り当てられ ます。 番号を変更する場合は、リスト表示内のデータ名 を右クリックした後、キー割り当て番号を選択し ます。



- キー割り当ては、メッセージテキスト以外のデータ転送に必要です。 ſØ
 - すでにプリンターの本体に転送されたデータのキー割り当て番号を変更すると、番号が上書きされま す。プリンターに転送済みのデータに使用されているキー割り当て番号は、「ラベルテンプレートのバッ クアップ」(27ページ)にしたがってデータをバックアップするとチェックできます。
 - 転送データのデータ名をクリックして新しい名前に変更することができます。プリンターの機種によっ ては、データ名として使用可能な文字数に制限がある場合があります。
- 5 転送したいデータまたはフォルダーを選択 して、 🎲 をクリックします。 転送確認メッセージが表示されます。



- **6** [OK] をクリックします。 フォルダー表示で選択されたフォルダー内の データがプリンターに転送されます。 リスト表示内の特定のデータを選択すると、 ſ 🖉
 - 選択されたデータのみがプリンターに転送 されます。



は

め

E

ラベルテンプレートのバックアップ

この機能は、プリンター内のラベルテンプレートやその他のデータをパソコンに転送します。

- ・USBケーブル接続時にのみ有効です。
 ・パソコン上では、バックアップデータを編集できません。
 ・一部のプリンターの仕様では、オリジナルデータのバックアップ元と異なるモデルのプリンター にバックアップデータを再転送できない場合があります。
- パソコンとプリンターをUSBケーブルで接続してプリンター電源をオンにします。
 フォルダー表示内にプリンターの機種名が表示されます。
 フォルダー表示内のプリンターの機種名を選択すると、プリンターに転送された現在のデータが表示されます。
- 2 バックアップ元のプリンターを選択した後、

 「「」をクリックします。
 バックアップ確認メッセージが表示されます。

転送 パックアップ	(1)< 検索	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	<u>プリンタ:</u> すべてのス	¹ 929 •		
P-touch Library	転送名	サイズ	種類	日時	キー割り当て	接続され
③ すべてのコンテンツ	ല്ന	5KB	テンプレート	2012/02/29 15:05	1	
7 74119-	6 123456	1KB	テンプレート	2012/02/29 15:05	2	
·····································	6 abod	1KB	テンプレート	2012/02/29 15:05	3	-
一气夜东油果						
Transfer Manager						
BB PC (Brother XX - XXXX)						
Contractor						
In Kat Za Z						
- Contraction of the second						
	1					

3 [OK] をクリックします。 名前に日付を含む新規フォルダーがプリンター フォルダー内に作成され、プリンターのすべての データが新しいフォルダーに転送されます。

P-touch Transfer Manager		×
<u> オリンタのデータをPCにバックア・</u>	ップします。よろし	いですか?
	ОК	キャンセル

ネットワークを介してプリンターにテンプレートを転送する (QL-580N/720NWのみ)

ネットワークを介してプリンターにテンプレートを転送するには、BRAdmin Professional が必要です。弊 社ウェブサイトからダウンロードしてご使用ください。

- P-touch Editor 5.0で転送したいテンプレートを作成したら、[ファイル]-[テンプレートの転送]メニューを選択して登録してください。
- **2 👘** をクリックして、登録したテンプレートを.blf フォーマットで保存します。

3 BRAdmin Professionalを起動します。 プリンターと[コントロール]メニューの[ファー ムウェアロード]を選択します。

複数のプリンターが接続されている場合は、IP アドレスから任意のプリンターを見つけること ができます。IP アドレスはプリンターの設定情 報を印刷して確認することができます。プリン ターの設定情報を印刷するには、カットボタン を押し続けながら電源をオンにします。

BRAdmin Profe	キットワークを検索(S) 25-92の更新(G) 主役本デリアノロの役本(L))	F4 F5	Brother Solutions Co	enter
ステータス: 全てのデパイス ノート*名 機種名 WBRN00807 Brother	ディアイスの設定(C) ディアイスの設定(C) ディアイスの最小レイトラン(D)		・ 新 168,3,11	1774 17
	アト [*] レス帳の編集(リモートセットアップ [*])(E) アト [*] レス帳のIダス [*] ⁻ ト(X) アト [*] レス帳のIダス [*] ⁻ ト(I)			
	ファイルの送信(F) ファームウュアロート*(W)			
	07° (L)	•		



	ОК
TFTP PUT	キャンセル
TFTP GET	
NetWare GET	

5 ステップ 2 で保存した .blf フォーマットの ファイルを選択して、プリンターにロードし ます。 blf ファイルを選択して、[OK] ボタンをクリッ クします。

TP PUT			ОК
°スワート			キャンセル
ァ−ムウェアファイル			
			参照
ノード名	IP7ኑህス	襟種名	参照

初期設定でパスワードは「access」となっています。

🗕 すべてのプリンターデータを削除する

1 パソコンとプリンターをUSBケーブルで接続してプリンター電源をオンにします。 フォルダー表示内にプリンターモデル名が表示されます。



3 [OK] をクリックします。 プリンター内のすべてのデータが消去されます。



ラベルを作成す

は

めに



P-touch Library の使用方法

P-touch Library: このアプリケーションを使用すると、P-touch ラベルテンプレートやパソコン上のその 他のデータを管理できます。 本機を使用して P-touch Library のラベルを印刷できます。

P-touch Library を起動する

【スタート】ボタンをクリックした後、[すべてのプログラム (プログラム)] - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Library 2.1]を選択します。
 P-touch Library が起動します。

🛑 データを開いて編集する

データに関連するアプリケーションが開いて、 データ編集が可能になります。



🕨 ラベルを印刷する

1 印刷したいラベルテンプレートを選択した

後、 疴 をクリックします。

接続されたプリンターでラベルが印刷されます。

	् 🗉	•			
	検索 表示用	式 		-	
P-touch Library	名明	917	89	J74JL	
(9) 7 ± 28	AAA.Ibx	1KB	2007/04/14 16:5	C:¥Users	
0 19/028 D	S ARC IN	IND	2008/03/08 11:4	C.#Users	
of contrasts	O NDC-IDA	200	2000/03/07 9:33	C.+036/5	

じめに

は

▶ ラベルを検索する

P-touch Library に登録されたラベルテンプレートを検索することができます。

をクリックします。
 [検索] ダイアログボックスが表示されます。



2 検索条件として使用する項目をチェックして、検索項目を設定します。 設定可能な検索項目は、以下の通りです。

設定	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
複数条件項目の扱い	複数の検索項目の組合せ方法が設定されます。「かつ」を選ぶと、すべての条件を 満たすファイルが検索されます。「または」を選ぶと、条件のいずれか1つを満た すファイルが検索されます。
名前	検索するデータ名を入力します。
種類	検索するデータ種類を選択します。
サイズ	検索するデータサイズを設定します。
更新日付	検索するデータが最後に修正された日付を設定します。

3 [検索開始] をクリックします。 検索が開始されます。



[検索]ダイアログを閉じます。検索結果は、フォルダー表示内の「検索結果」でチェックできます。

「すべて」フォルダーまたはリスト表示にドラッグアンドドロップすると、データを P-touch Library に登録できます。P-touch Editor で作成したラベルテンプレートを自動的に P-touch Libraryに登録する場合は、以下の方法をご使用ください。
1. P-touch Editorメニューから [ツール] - [オプション]を選択します。
2. [オプション] ダイアログボックスの [全般] タブで、[登録条件の設定] をクリックします。
3. P-touch Editor で作成したラベルテンプレートを登録するタイミングを選択したら、[OK] をクリックします。 付

録

は

め

E

P-touch Transfer Express でラベルテン プレートを転送する (QL-720NW で Windows[®] 使用時)

P-touch Transfer Express を使って、1 個または複数のラベルテンプレートやデータベースをローカルの USB 接続を経由して QL-720NW に転送することができます。管理者がラベルテンプレートを作成し、ラベ ルテンプレートと P-touch Transfer Express を利用者に配信します。利用者は P-touch Transfer Express を使って、ラベルテンプレートを QL-720NW に転送します。P-touch Transfer Express は下記の弊社ウェ ブサイトからダウンロードできます。

http://solutions.brother.co.jp/ から製品名で検索し、ソフトウエアダウンロード>ユーティリティのダウン ロード は

めに

P-touch Editor Lite の使用方法 (QL-700 で Windows[®] 使用時)

P-touch Editor Lite を使用するのにドライバーやソフトウェアをインストールする必要はありません。 P-touch Editor Lite を使って、すばやく、簡単にシンプルなラベルを作成することができます。 P-touch Editor Lite は、USB ケーブルで接続した時にのみ使用可能です。

- 1 USBケーブルが接続されると、パソコン画面にダイアログボックスが表示されます。Windows[®] XP/Windows Vista[®]では、
 (ア) (P-touch Editor Lite)をクリックします。Windows[®] 7では、 [フォルダーを開いてファイルを表示]をクリックして、
 (ア) (ptlite10)をダブルリックします。 P-touch Editor Lite が起動します。
 - * プリンターを P-touch Editor Lite モードに設定しておく必要があります。詳細については、かんた ん設置ガイドを参照してください。

編集画面



¹ コマンドツールバー

アイコン	機能
*	新規作成画面を表示します。
1	P-touch Editor Liteのファイル(.lbt)を 開きます。
1	データをパソコンに保存します。本機に は保存できません。
A	新たにテキストボックスを挿入します。 (1 行、複数行の両方のテキストを含むラ ベルを作成するときに便利です。)
	作成するラベルに、イメージを挿入します。 [ファイルから] :パソコン内にあるイ メージファイルを挿入します。 [画面キャプチャ] :パソコンの画面上で選 択した範囲を、画像として挿入します。 [絵文字] :パソコンに組み込まれている絵 文字を挿入します。
	飾り枠を挿入します。
	メニューを表示します。 P-touch Editor Liteの全ての機能が集約 されています。
	P-touch Editor Liteを最小化します。
×	P-touch Editor Liteを終了します。

2 プロパティツールバー

アイコン	機能
MSPゴシック 💌	●をクリックして、書体を設定します。
24 • A A	 ●をクリックして、文字サイズを設定します。 ▲または▲をクリックしても、文字サイズを調節できます。
BIU	文字のスタイルを設定します。 B 太字 <i>I</i> 斜体 U 下線
F	テキストボックス内のテキ ストの字揃えを設定します。
29mm	ラベルの幅を設定します。 ■をクリックすると、プリン ターにセットされているテー プ幅を自動的に検知します。
➡ 12.7mm(自動) 📑	ラベルの長さを設定します。 ■をクリックすると、入力され たテキストに合わせてラベル の長さを自動的に調節します。
A	ラベルとテキストの向きを同 時に変更することができます。
- 100 % - +	 をクリックすると、ラベルの表示倍率が設定できます。 か・をクリックしても、表示倍率が設定できます。
	 をクリックすると印刷 を行います。 をクリック し、[オプション印刷]を選 択すると下記の印刷方法を 設定することができます。 [オートカット]:印刷の後、 ラベルは1枚ずつ自動的に カットされます。 [最後をカット]:最後のラベ ル印刷の後、ラベルがカット されます。 [コピー部数]:同じラベルを 複数枚印刷します。

付 録

うめに

は

粒 🞽 🔡	A 5			P-touch Editor Lite	• - ×	
MSPゴシック	▼ 24	• A A	BIU		•	
29mm	•	🔒 12.7mm (自	動) 🕂		0% 🔹 🕂	
	自動	-	-	-	_	
E E						-0
29						
					•	

3 ラベルビュー

表示	機能
Sam	起動後に表示されるラベルビューです。ラベルイメージの左側にはテープ幅が表示 されます。ラベルイメージの右側に「自動」と表示されているときは、テープの長 さはテキストの長さに合わせて自動的に調節されます。
20mm	ラベルの境界線をドラッグして、ラベルの長さや幅を手動で変更することができま す。カーソルをラベルイメージの境界線まで動かし、青い線が表示されたら、ド ラッグして長さ・幅を変更できます。
	P-touch Editor Liteのウィンドウサイズを調整できます。P-touch Editor Liteの ウィンドウの端にカーソルを持っていき、カーソルが矢印に変わったらドラッグし てサイズを調整できます。
	オブジェクトを動かしたときにガイドラインが現れることがあります。ガイドライ ンは、オブジェクトが印刷可能範囲の左か右、上か下、または中央で揃えられたと きに表示されます。左の図では、ガイドラインはオブジェクトがテープの上端で中 央揃えされている状態を示しています。
	挿入されたテキスト、イメージ、飾り枠はオブジェクトとして扱われます。オブ ジェクトは、8つの青いポイントで囲まれます。
John John John John John John John John	オブジェクトが選択されている状態を示します。
	カーソルが8 つの青いポイントのいずれかにかかると、矢印に変わります。この状態で青いポイントをドラッグすると、オブジェクトのサイズを変更することができます。
20mm	カーソルが十字矢印になっているときは、オブジェクトをドラッグして移動するこ とができます。テキストオブジェクトの場合、カーソルはオブジェクトの境界線の 上にきたときのみ十字矢印に変わります。

29mm	▼ ➡ 12.7mm (目動) □	「山」 (一) 100 % 二(上(上)) 元に戻す(U)	Ctrl+Z
		やり直し(R)	Ctrl+Y
自動		切り取り(T)	Ctrl+X
		⊐ピー(C)	Ctrl+C
		貼り付け(P)	Ctrl+V
		余白(G)	÷
		挿入(I)	+
		向き(N)	•
		ナンバリング(連番)(B)	
		イメージの変更(H)	
		回転(E)	•
		順序(D)	•
		オプション(0)	
		ブラザー ソリューションセン	/夕一(S)
		バージョン情報(A)	
		<u> 終了(Y)</u>	Alt I E4

④その他の機能(マウスの右クリックで表示されるメニュー)

元に戻す 「元に戻す] をクリックすると、ひとつ前の操作に戻ります。 やり直し 「やり直し] をクリックすると、「元に戻す] で戻した操作を取り消します。 切り取り 切り取りたはコピーしたいテキスト(またはオブジェクト)を選んで、【切り取 コピー り] または「コピー] をクリックします。 第日 QLではご利用になれません。 「挿入] をクリックして、以下のメニューを表示します。 「テキストボックス] をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択し します。 「ファイルから] をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択し に挿入します。 「酒もキャブチャ] をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像と して挿入します。 「画面キャブチャ] をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「簡方や] をクリックすると、パソコンに組み込まれている金がります。 「約や] をクリックすると、パソコンに組み込まれている金がります。 「デキスト内の英数字を選択し、「ナンバリング(連番)] をクリックして設定します。 「加きや」 デキスト内の英数字を選択し、「シバリング(連番)] をクリックして設定します。 オンパリング (連番) デキスト内の英数字を選択し、「ナンバリング(連番)] をクリックして設定します。 イメージの変更 イメージを選択し、[イメージの変更] をクリックすると、現在のイメージを別の イメージに置き換えて変更することができます。 「水 ジェクトを [0']、[180']、[180']、[270']に回転することができます。 「かり、「します」を知り、「方面に移動」(前面に移動)」の設定が自動的に有効になり、設 定した英数字が連番で印刷されます。 「オブジェクトを [0']、[190']、[180']、[270']に回転することができます。 「オブジェクトをのとつ選択し、[原序] をクリックします。[最前面に 移動]、[最前面に移動]、「前面に移動」のいずれかをクリックする と、各オブジェクトを回りつり加りのして、ダイアログを表示します。 [まず]では、P-touch Editor Lite で使用る単位(ミリメートルまたはインチ) と言語を設定できます。 オブジェクトの山(ま、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ) と言語を設定できます。 「オブジェクトのして、ダイアログを表示します。 「オブジェクリックして、ダイアログを表示します。 「オブジ	メニュー	機能/使用方法
やり直し [やり直し] をクリックすると、[元に戻す] で戻した操作を取り消します。 切り取り 切り取りまたはコピーしたいテキスト(またはオブジェクト)を選んで、[切り取 コピー り] または [コピー] をクリックします。 貼り付け 後、[貼り付け] をクリックします。 余白 QLではご利用になれません。 「挿入] をクリックして、以下のメニューを表示します。 [テキストボックス] をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択し します。 「挿入] きクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択し で挿入します。 [「回面キャブチャ] をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像と して挿入します。 「画面キャブチャ] をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入 します。 [話)や暮] をクリックすると、アリコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入 します。 向き [疑書き] をクリックすると、アキストの向きが変わります。 オンパリング(連番) デキスト内の英数字を選択し、[ナンパリング(連番)] をクリックしてると、現在のイメージを別の イメージに置き換えて変更することができます。 マメージの変更 イメージを運扱し、[イメージの変更] をクリックすると、現在のイメージを別の イメージに置き換えて変更することができます。 「転 オブジェクトをし「1,900、],1000、],1000、1,200 [回転 オブジェクトをしい、[1900、],200 [に回転することができます。] 「「オブション」をのういくして、ダイアログを表示します。 [最前面に 移動]、【最前面に移動]、【青面に移動]、【青面に移動]、【青面に移動]、【前面に移動]、【前面に移動]、「青面に移動]、 と言語を設定できます。 オブジェクトの順序を設定できます。 [オブジェクトトルまたはインチ) と言語を設定できます。 [よ、Prouch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ) と言語を設定できます。	元に戻す	[元に戻す] をクリックすると、ひとつ前の操作に戻ります。
切り取り 切り取りまたはコピーしたいテキスト(またはオブジェクト)を選んで、「切り取 り]または【コピー】をクリックします。貼り付けを行いたい部分でクリックした 絵、[貼り付け] 後、[比り付け]をクリックします。貼り付けを行いたい部分でクリックした 後、[比り付け] 後、[いついたごの)ののの分でクリックした。 第白 OLではご利用になれません。 「挿入] をクリックして、以下のメニューを表示します。 [テキストボックス] をクリックすると、ラベルに新しいテキストボックスを挿入 します。 「「挿入」をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択し で挿入します。 「画面キャプチャ] をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像と して挿入します。 「画面キャプチャ] をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像と して挿入します。 「節り枠] をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入 します。 「節り枠] をクリックすると、ア+touch Editor Liteに組み込まれている飾り枠を選 択して挿入します。 「#本] シェノシのの数字を選択し、[ナンパリング(連番)] たりックして設定しま す。[オブションの印刷]・[ナンパリング(連番)] の設定が自動的に有効になり、設 定した英数字が連番で印刷されます。 イメージを選択し、[イメージの変更] をクリックすると、現在のイメージを別の イメージに置き換えて変更することができます。 「対応のすかを見い」[順序] をクリックします。[最前面に 移動]] [最音面に移動]、[180°] [20°] [100°] [100 読すれかをクリックする と、各オブジェクトをのとつ選択し、[順序] をクリックします。[最前面に 移動] [210 たくいるオブジェクトの順序を設定できます。 [オブジョン] をクリックして、ダイアログを表示します。 [表示] では、P-touch Editor Lite で使用する単位 (ミリメートルまたはインチ) と言語を設定できます。 [ナンパリング] では、[オブション印刷] - [ナンパリング(連番)] で印刷した後、	やり直し	[やり直し] をクリックすると、[元に戻す]で戻した操作を取り消します。
コピー り]または【コピー]をクリックします。貼り付けを行いたい部分でクリックした 貼り付け 後、【貼り付け】をクリックします。 余白 QLではご利用になれません。 「挿入】をクリックして、以下のメニューを表示します。 [「手ストボックス]をクリックすると、ラベルに新しいテキストボックスを挿入します。 「ファイルから]をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択して挿入します。 [ファイルから]をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択して挿入します。 「画面キャプチャ]をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 [脳のキリ・クチャ]をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 「絵文字】をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 [脳の本]をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 「おくます。 [「かくりょす]をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 「「おします。 [「かく]をクリックすると、パソコンに組み込まれている給文字を選択して挿入します。 「「おく」ます。 [」「「おく」」ます。 「「かく」ます。 [」「かく」ます。 「「かく」ます。 [」」「おしたます。 「なっ」」」「「「ひ」」」「「ひ」」」「「おの」」 [」」「「お」」」 「おす。」 [」」」「「お」」」 「おす。」 「」」「「」」」 「「」」「」「」」」 [」」」」 「」」」「「」」」 [」」」」 「」」」 「」」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「	切り取り	切り取りまたはコピーしたいテキスト(またはオブジェクト)を選んで、 【切り取
貼り付け 後、[貼り付け] をクリックします。 余白 QLではご利用になれません。 「挿入] をクリックして、以下のメニューを表示します。 [「テキストボックス] をクリックすると、ラベルに新しいテキストボックスを挿入します。 「ファイルから] をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択して挿入します。 [ファイルから] をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 「随面キャプチャ] をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 [協文字] をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「節り枠] をクリックすると、アリンクすると、テキストの向きが変わります。 テキスト内の英数字を選択し、[ナンバリング (連番)] をクリックして設定します。 「かうします。 「「オブション印刷] - [ナンパリング (連番)] をクリックして設定します。 イメージの変更 イメージを選択し、[イメージの変更] をクリックすると、現在のイメージを別の イメージに置き換えて変更することができます。 「水 イメージを選択し、[「オブション印刷] - [チンパリング] に回転することができます。 「原序 「おうこくができます。 「オブジェクトをひとつ選択し、[師序] をクリックしまず。[最前面に 移動]、[最前面に移動]、[前面に移動]、[前面に移動] のいずれかをクリックする と、各オブジェクトの順序を設定できます。 「オブション] をクリックして、ダイアログを表示します。 [最示] では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインヂ) と言語を設定できます。 「オブション」の間下を認定できます。	コピー	り] または【 コピー 】をクリックします。貼り付けを行いたい部分でクリックした
余白 QLではご利用になれません。 「挿入]をクリックして、以下のメニューを表示します。 [「テキストボックス]をクリックすると、ラベルに新しいテキストボックスを挿入します。 「ファイルから]をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択して挿入します。 [ファイルから]をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 「画面キャプチャ]をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 [脳文字]をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「節り枠]をクリックすると、パソコンに組み込まれている金衣文字を選択して挿入します。 [節り枠]をクリックすると、ア・コンに組み込まれている飾り枠を選択して挿入します。 「かり、びすると、ア・ロいた日にはいてしたした。 [エレーボー入します。] 「シンパリング(連番)]をクリックすると、デキストの向きが変わります。 アキスト内の英数字を選択し、「ナンパリング(連番)]をクリックして設定します。 イメージの変更] アキスト内の英数字を選択し、「ナンパリング(連番)]の設定が自動的に有効になり、設定して美数字が連番で印刷されます。 「メージの変更] イメージを選択し、「イメージの変更]をクリックすると、現在のイメージを別のイメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを[0°]、「190°」、[180°]、[270°]に回転することができます。 「転なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序]をクリックします。[最前面に 移動]、[最背面に移動]、[前面に移動]、[背面に移動]のいずれかをクリックすると、名オブジェクトの順序を設定できます。 「オブション]をクリックして、ダイアログを表示します。 「表示]では、「キンいの上のた後、「たいのに相応で使用する単位(ミリメートルまたはインチ) と言語を設定できます。 「ナノバリング]では、[オブション印刷]-[ナンバリング(連番)]で印刷した後、	貼り付け	後、 [貼り付け] をクリックします。
「挿入]をクリックして、以下のメニューを表示します。 「テキストボックス]をクリックすると、ラベルに新しいテキストボックスを挿入します。 「ファイルから]をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択して挿入します。 「画面キャブチャ]をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 「画面キャブチャ]をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 「節り枠]をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「節り枠]をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「かく挿入します。 「節り枠]をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「かく挿入します。 「節り体]をクリックすると、ア・touch Editor Liteに組み込まれている飾り枠を選択して挿入します。 イメージ(連番) デキスト内の英数字を選択し、[ナンパリング(連番)]をクリックして設定します。 「オンパリング(連番) デキスト内の英数字を選択し、[ナンパリング(連番)]の設定が自動的に有効になり、設定した英数字が連番で印刷されます。 イメージに置き換えて変更することができます。 デャンパリンクトをโの ⁰]、[180 ^o]、[270 ^o] に回転することができます。 「「かう」、「スクトをしの」」、「180 ^o]、[270 ^o] に回転することができます。 「メージに置き換えて変更することができます。 「「なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序]をクリックしまる、[最前面に 移動]、[音面に移動]、[背面に移動] のいずれかをクリックすると、名オブジェクトの順厚を設定できます。 「オブション」をクリックして、ダイアログを表示します。 「オブション」をクリックして、ダイアログを表示します。 「おすう」」」とのり「いうし、[はてき」」の単向」 - [ナンパリンートルまたはインチ) と言語を設定できます。 「ナンパリング」では、[オブション印刷] - [ナンパリング (連番)] で印刷した後、	余白	QLではご利用になれません。
挿入 [テキストボックス] をクリックすると、ラベルに新しいテキストボックスを挿入します。 [ファイルから] をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択して挿入します。 [画面キャプチャ] をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 [画面キャプチャ] をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 [絵文字] をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「除う枠」をクリックすると、アイソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 [師り枠] をクリックすると、P-touch Editor Lite に組み込まれている飾り枠を選択して挿入します。 「ゆうや」をクリックすると、アーロンに組み込まれている飾り枠を選択して挿入します。 [「かうべりング(連番)] をクリックして設定します。 オンバリング(連番) デキスト内の英数字を選択し、[ケンパリング(連番)] をクリックして設定します。 イメージの変更 イメージを選択し、[イメージの変更] をクリックすると、現在のイメージを別のイメージに置き換えて変更することができます。 「「「」」、「」」」、「」」」、「」」の一般定が自動的に有効になり、設定した英数字が連番で印刷されます。 イメージを選択し、[イメージの変更] をクリックすると、現在のイメージを別の イメージに置き換えて変更することができます。 「「」」、「」」、「」」、「」」、「」」」、「」」、「」」」、「」」、「」」」、「」」、「」」、「」」、「」」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「 「」」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」		[挿入]をクリックして、以下のメニューを表示します。
挿入 します。 「ファイルから]をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択して挿入します。 「画面キャプチャ]をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 「画面キャプチャ]をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 「絵文字]をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「節り枠]をクリックすると、ア・touch Editor Liteに組み込まれている飾り枠を選択して挿入します。 「かりや]をクリックすると、P-touch Editor Liteに組み込まれている飾りやを選択して挿入します。 「かりや]をクリックすると、P-touch Editor Liteに組み込まれている飾りやを選択して挿入します。 「かりや]をクリックすると、P-touch Editor Liteに組み込まれている飾りやを選択して挿入します。 イメージを選択し、「ナンパリング(連番)]をクリックして設定します。 「オブション印刷]-[ナンパリング(連番)]をクリックして設定します。 イメージの変更 イメージを選択し、「イメージの変更]をクリックすると、現在のイメージを別の イメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを [0°]、[90°]、[180°]、[270°]に回転することができます。 「順序 「まっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序]をクリックします。[最前面に 移動]、[最背面に移動]、「前面に移動]、「間面に移動]のいずれかをクリックする と、各オブジェクトの順序を設定できます。 「オブション]をクリックして、ダイアログを表示します。 「オブション]をクリックして、ダイアログを表示します。 「オブション]をクリックして、ゲイアログを表示します。 「オブション]をフリックして、ダイアログを表示します。 「オブション]をクリックして、「オフション印刷]-[ナンパリング(連番)]で印刷した後、		[テキストボックス] をクリックすると、ラベルに新しいテキストボックスを挿入
挿入 [ファイルから] をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択して挿入します。 挿入 [画面キャプチャ] をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 [版文字] をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 [節り枠] をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「節り枠] をクリックすると、P-touch Editor Liteに組み込まれている飾り枠を選択して挿入します。 「たく」、「「挿入します。 「節り枠] をクリックすると、P-touch Editor Liteに組み込まれている飾り枠を選択して挿入します。 「かりたう」をのします。 「かりたう」を、アキストの向きが変わります。 デキスト内の英数字を選択し、[ナンパリング (連番)] をクリックして設定します。 すっ。[オプション印刷] - [ナンパリング (連番)] の設定が自動的に有効になり、設定した英数字が連番で印刷されます。 イメージを選択し、[イメージの変更] をクリックすると、現在のイメージを別の イメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを[0°]、[90°]、[180°]、[1270°]に回転することができます。 順序 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序] をクリックします。[最前面に 移動]、[最背面に移動]、[前面に移動]、[間面に移動]のいずれかをクリックする と、各オブジェクトの順序を設定できます。 「オブション] をクリックして、ダイアログを表示します。 [まっ] では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ) と言語を設定できます。 「ナンパリング] では、[オブション印刷] - [ナンパリング (連番)] で印刷した後、		します。
挿入 「画面キャプチャ]をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 「論文字]をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「論文字]をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「節り枠]をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「節り枠]をクリックすると、ア+ひいた目ではのしたしたのの言が変わります。 「かる 「縦書き]または「横書き]をクリックすると、テキストの向きが変わります。 テキスト内の英数字を選択し、「ナンバリング(連番)]をクリックして設定します。 アキスト内の英数字を選択し、「ナンバリング(連番)]の設定が自動的に有効になり、設定した英数字が連番で印刷されます。 イメージの変更 イメージを選択し、「イメージの変更]をクリックすると、現在のイメージを別のイメージに置き換えて変更することができます。 「朝転 オブジェクトを[0°]、[90°]、[180°]、[270°]に回転することができます。 「順序 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序]をクリックしまず。[最前面に移動]、[前面に移動]、[前面に移動]のいずれかをクリックすると、名オブジェクトの順序を設定できます。 「オブション]をクリックして、ダイアログを表示します。 「オブション]をクリックして、「オブアログを表示します。 「オブション]をクリックして、「オブアログを表示します。 「オブション] たりリンク(連番)]のいずれかをクリックすると、自動のにを設定できます。 「オブション] たりリックレて、「オブアログを表示します。 「ホーン」 「ホーン」 「おすう」 「クリックして、「オブジェクトの順子を設定できます。 「ナンバリング]では、[オブション印刷]-[ナンバリング(連番)]で印刷した後、		【ファイルから】 をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択し
挿人 [画面キャプチャ]をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 [絵文字]をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 [節り枠]をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「節り枠]をクリックすると、P-touch Editor Liteに組み込まれている飾り枠を選択して挿入します。 [節り枠]をクリックすると、アキストの向きが変わります。 テキスト内の英数字を選択し、[ナンバリング(連番)]をクリックして設定します。 デキスト内の英数字を選択し、[ナンバリング(連番)]の設定が自動的に有効になり、設定した英数字が連番で印刷されます。 イメージの変更 イメージを選択し、[イメージの変更]をクリックすると、現在のイメージを別のイメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを[0°]、[180°]、[180°]、[270°]に回転することができます。 順序 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序]をクリックします。[最前面に移動]のいずれかをクリックすると、名オブジェクトの順序を設定できます。 [オブション]をクリックして、ダイアログを表示します。 [表示]では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ)と言語を設定できます。 オブジェクトの順序を設定できます。 [ナンバリング]では、[オブション印刷] - [ナンバリング(連番)]で印刷した後、		て挿入します。
はて挿入します。 「絵文字]をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「飾り枠]をクリックすると、P-touch Editor Liteに組み込まれている飾り枠を選択して挿入します。 向き 「縦書き]または【横書き】をクリックすると、テキストの向きが変わります。 テキスト内の英数字を選択し、「ナンバリング(連番)]をクリックして設定します。 オンバリング(連番) デキスト内の英数字を選択し、「ナンバリング(連番)]の設定が自動的に有効になり、設定した英数字が連番で印刷されます。 イメージの変更 イメージを選択し、「イメージの変更]をクリックすると、現在のイメージを別のイメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを[0°]、[90°]、[180°]、[270°]に回転することができます。 順序 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序]をクリックします。[最前面に移動]、[最背面に移動]、[計面に移動]のいずれかをクリックすると、各オブジェクトの順序を設定できます。 オブション]をクリックして、ダイアログを表示します。 [表示]では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ)と言語を設定できます。 オブション印刷]-[ナンバリング(連番)]で印刷した後、	挿入	【 画面キャプチャ】 をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像と
【絵文字】をクリックすると、パソコシに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 「飾り枠】をクリックすると、ア-touch Editor Lite に組み込まれている飾り枠を選択して挿入します。 向き 「縦書き】または【横書き】をクリックすると、テキストの向きが変わります。 テキスト内の英数字を選択し、【ナンパリング(連番)】をクリックして設定します。 ナンパリング(連番) デキスト内の英数字を選択し、【ナンパリング(連番)】の設定が自動的に有効になり、設定した英数字が連番で印刷されます。 イメージの変更 イメージを選択し、【イメージの変更】をクリックすると、現在のイメージを別のイメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを[0°]、[90°]、[180°]、[270°]に回転することができます。 順序 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序]をクリックします。[最前面に 移動]、[最背面に移動]、[前面に移動] のいずれかをクリックすると、名オブジェクトの順序を設定できます。 「オプション] をクリックして、ダイアログを表示します。 「オプション] たりリックして、ダイアログを表示します。 「ま示] では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ)と言語を設定できます。 「ナンバリング】では、[オブション印刷] - [ナンバリング(連番)] で印刷した後、		して挿入します。
します。 [飾り枠] をクリックすると、P-touch Editor Liteに組み込まれている飾り枠を選 択して挿入します。 向き [縦書き] または [横書き] をクリックすると、テキストの向きが変わります。 ナンバリング(連番) テキスト内の英数字を選択し、[ナンバリング(連番)] をクリックして設定しま す。[オプション印刷] - [ナンバリング(連番)] の設定が自動的に有効になり、設 定した英数字が連番で印刷されます。 イメージの変更 イメージを選択し、[イメージの変更] をクリックすると、現在のイメージを別の イメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを[0°]、[90°]、[180°]、[270°]に回転することができます。 順序 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序] をクリックします。[最前面に 移動]、[最背面に移動]、[前面に移動]、[背面に移動] のいずれかをクリックする と、各オブジェクトの順序を設定できます。 オプション [イプション] をクリックして、ダイアログを表示します。 [表示] では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ) と言語を設定できます。 [ナンバリング] では、[オプション印刷] - [ナンバリング(連番)] で印刷した後、		 絵文字] をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入
「師り枠」をクリックすると、P-touch Editor Lifeに組み込まれている師り枠を選択して挿入します。 向き 「縦書き]または [横書き]をクリックすると、テキストの向きが変わります。 テキスト内の英数字を選択し、[ナンバリング(連番)]をクリックして設定します。[オプション印刷]-[ナンバリング(連番)]の設定が自動的に有効になり、設定した英数字が連番で印刷されます。 イメージの変更 イメージを選択し、[イメージの変更]をクリックすると、現在のイメージを別のイメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを [0°]、[90°]、[180°]、[270°]に回転することができます。 順序 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序]をクリックします。[最前面に移動]、[最前面に移動]、[間面に移動]、[間面に移動]のいずれかをクリックすると、各オブジェクトの順序を設定できます。 オプション] たクリックして、ダイアログを表示します。 [表示]では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ)と言語を設定できます。 オプション 「ナンバリング]では、[オプション印刷]-[ナンバリング(連番)]で印刷した後、		しまり。 「作われ」た々しいクオスト、Detructorに知った。に知ったまたマレスなりれた。第
内して沖入しより。 向き 「縦書き] または [横書き] をクリックすると、テキストの向きが変わります。 ナンバリング(連番) テキスト内の英数字を選択し、[ナンバリング(連番)] をクリックして設定しま す。[オプション印刷] - [ナンバリング(連番)] の設定が自動的に有効になり、設 定した英数字が連番で印刷されます。 イメージの変更 イメージを選択し、[イメージの変更] をクリックすると、現在のイメージを別の イメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを[0°]、[90°]、[180°]、[270°]に回転することができます。 順序 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序] をクリックします。[最前面に 移動]、[最背面に移動]、[前面に移動]、[背面に移動] のいずれかをクリックする と、各オブジェクトの順序を設定できます。 オプション] をクリックして、ダイアログを表示します。 [表示] では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ) と言語を設定できます。 オプション レートの順序を設定できます。 「ナンバリング] では、[オプション印刷] - [ナンバリング(連番)] で印刷した後、		「 即り作」 をクリックすると、P-louch Editor Liteに組み込まれている即り件を迭 切して振入します
「いっこ」 「秋香さ」または【優香さ」をクリックりると、リキストの向きが変わります。 テキスト内の英数字を選択し、[ナンバリング (連番)]をクリックして設定します。[オプション印刷] - [ナンバリング (連番)]の設定が自動的に有効になり、設定した英数字が連番で印刷されます。 イメージの変更 イメージを選択し、[イメージの変更]をクリックすると、現在のイメージを別のイメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを [0°]、[90°]、[180°]、[270°]に回転することができます。 順序 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序]をクリックします。[最前面に移動]、[最前面に移動]、[最前面に移動]、[前面に移動]のいずれかをクリックすると、各オブジェクトの順序を設定できます。 オプション]をクリックして、ダイアログを表示します。 [オプション]をクリックして、ダイアログを表示します。 オプション 「オプション]では、[オプション印刷] - [ナンバリング (連番)]で印刷した後、		
ナンバリング (連番) デキスト内の英数子を選択し、[ナンバリング (連番)] をグリックして設定しま す。[オブション印刷] - [ナンバリング (連番)] の設定が自動的に有効になり、設 定した英数字が連番で印刷されます。 イメージの変更 イメージを選択し、[イメージの変更] をクリックすると、現在のイメージを別の イメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを [0°]、[90°]、[180°]、[270°]に回転することができます。 順序 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序] をクリックします。[最前面に 移動]、[最背面に移動]、[前面に移動]、[背面に移動] のいずれかをクリックする と、各オブジェクトの順序を設定できます。 オブション [オプション] をクリックして、ダイアログを表示します。 [表示] では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ) と言語を設定できます。 [ナンバリング] では、[オプション印刷] - [ナンバリング (連番)] で印刷した後、		
オブション す。[オブション印刷] - [ワンパリング (連番)] の設定が自動的に有効になり、設定した英数字が連番で印刷されます。 イメージの変更 イメージを選択し、[イメージの変更] をクリックすると、現在のイメージを別のイメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを [0°]、[90°]、[180°]、[270°]に回転することができます。 順序 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序] をクリックします。[最前面に移動]、[最背面に移動]、[前面に移動]、[背面に移動] のいずれかをクリックすると、各オブジェクトの順序を設定できます。 【オプション】 をクリックして、ダイアログを表示します。 [表示] では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ)と言語を設定できます。 オプション 「ナンバリング] では、[オプション印刷] - [ナンバリング (連番)] で印刷した後、	キンバリング(声釆)	ナキスト内の央剱子を迭折し、 ナンハリング (連番) をクリックして設正しま す 「オプシュン印刷」 「ナンバリング (連発)] の恐宕が自動的にち効にたり、恐
イメージの変更 イメージを選択し、【イメージの変更】をクリックすると、現在のイメージを別の イメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを【0°】、【90°】、【180°】、【270°】に回転することができます。 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、【順序】をクリックします。【最前面に 移動】、【最背面に移動】、【前面に移動】、「背面に移動】のいずれかをクリックする と、各オブジェクトの順序を設定できます。 オプション】をクリックして、ダイアログを表示します。 【オプション】をクリックして、ダイアログを表示します。 「表示】では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ) と言語を設定できます。 「ナンバリング】では、「オプション印刷】- 「ナンバリング (連番)] で印刷した後、		9。[イノション印刷]-[ノノハリンク(理番)]の改正が日動的に有効になり、改
イメージの変更 イメージに置き換えて変更することができます。 回転 オブジェクトを [0°]、[90°]、[180°]、[270°]に回転することができます。 順序 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序] をクリックします。[最前面に 移動]、[最背面に移動]、[前面に移動]、[背面に移動] のいずれかをクリックする と、各オブジェクトの順序を設定できます。 【オプション] をクリックして、ダイアログを表示します。 「表示] では、P-touch Editor Lite で使用する単位 (ミリメートルまたはインチ)と言語を設定できます。 (ナンバリング] では、[オプション印刷] - [ナンバリング(連番)] で印刷した後、		
回転 オブジェクトを[0°]、[90°]、[180°]、[270°]に回転することができます。 重なっているオブジェクトをひとつ選択し、[順序]をクリックします。[最前面に 移動]、[最背面に移動]、[前面に移動]、[背面に移動]のいずれかをクリックする と、各オブジェクトの順序を設定できます。 【オプション]をクリックして、ダイアログを表示します。 「表示]では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ)と言語を設定できます。 「ナンバリング]では、[オプション印刷] - [ナンバリング(連番)]で印刷した後、	イメージの変更	イメージに置き換えて恋雨することができます
Image: 100 (100 (100 (100 (100 (100 (100 (100	同転	「ア・フルビビアへて変更することがてきます。 オブジェクトを $[0^\circ]$ [00°] [180°] [270°] に回転することができます
順序 ¹ 全 シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ		「イノノエノトでし」、[90」、[100」、[270」に回転することができます。 重なっているオブジェクトをひとつ選択」 「順度」 たクリック」ます 「号前面に
オプション 【オプション】をクリックして、ダイアログを表示します。 【オプション】をクリックして、ダイアログを表示します。 【表示】では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ)と言語を設定できます。 【ナンバリング】では、[オプション印刷] - [ナンバリング(連番)]で印刷した後、	順序	単なうているイノンエントをひとう迭折し、[順序] をソリックしより。[取刖囬に な動] 「昙背面にな動] 「前面にな動] 「背面にな動] のいずわかをクリックする
オプション 「オプション]をクリックして、ダイアログを表示します。 「表示]では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ)と言語を設定できます。 「ナンバリング]では、[オプション印刷] - [ナンバリング(連番)]で印刷した後、		19到」、【取月田に19到」、【別田に19到」、【月田に19到」ののすれのでクラフラする と 冬オブジェクトの順序を設定できます。
オプション 【表示】では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ) と言語を設定できます。 [ナンバリング]では、[オプション印刷] - [ナンバリング(連番)]で印刷した後、		
オプション オプション 「ナンバリング]では、[オプション印刷] - [ナンバリング(連番)]で印刷した後、		「表示」では P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ)
オプション [ナンバリング]では、[オプション印刷] - [ナンバリング (連番)]で印刷した後、		と言語を設定できます。
	オブション	
ナンバリング設定した英数字の値を更新するか、最初の値のままにするかを設定で		ナンバリング設定した英数字の値を更新するか、最初の値のままにするかを設定で
きます。		きます。

メニュー	機能/使用方法
ブラザーソリューション センター バージョン情報 終了	【ブラザーソリューションセンター】をクリックすると、ウェブサイトにアクセス し、情報を確認することができます。 【バージョン情報】をクリックすると、P-touch Editor Liteのバージョン情報を確 認することができます 【終了】をクリックすると、P-touch Editor Liteが終了します。

はじめに

36 🕨

P-touch Editor Lite LAN の使用方法 (QL-720NW で Windows[®] 使用時)

P-touch Editor Lite LAN を使って、すばやく、簡単にシンプルなラベルを作成することができます。 P-touch Editor Lite LAN は本機がネットワーク接続時にのみ使用可能です。接続方法については、かんた ん設置ガイドを参照してください。

同梱の CD-ROM からインストールされた P-touch Editor Lite LAN を、サーバー上の共有フォルダにコピー することにより、ネットワーク内の他のユーザーも P-touch Editor Lite LAN にアクセスして、ラベル作成 や、ネットワークに接続された QL-720NW で印刷することができます。

P-touch Editor Lite LAN の共有方法

- ネットワーク上の共有フォルダーから、P-touch Editor Lite LANが入ったフォルダーをお使いのパソコン にコピーします。
- ネットワーク上の共有フォルダーにあるP-touch Editor Lite LANを起動します。

P-touch Editor Lite LAN が起動します。

編集画面

(🎦 🛁 🔡		Pitouch Editor Lite LAN		D
(MSPゴシック	▼ 24 ▼ A A B			3
	29mm	▼ 😝 12.7 mm (自動)		»% ▼ ⊕	3

1 コマンドツールバー

アイコン	機能
٠.	新規作成画面を表示します。
1	P-touch Editor Liteのファイル(.lbt)を 開きます。
	データをパソコンに保存します。本機に は保存できません。
A	新たにテキストボックスを挿入します。 (1 行、複数行の両方のテキストを含むラ ベルを作成するときに便利です。)
	作成するラベルに、イメージを挿入します。 [ファイルから] :パソコン内にあるイメージ ファイルを挿入します。 [画面キャプチャ] :パソコンの画面上で選択 した範囲を、画像として挿入します。 [絵文字] :パソコンに組み込まれている絵文 字を挿入します。
	飾り枠を挿入します。
	メニューを表示します。 P-touch Editor Liteの全ての機能が集約 されて います。
I	P-touch Editor Liteを最小化します。
×	P-touch Editor Liteを終了します。

3 プロパティツールバー

アイコン	機能
MS Pゴシック 🔹	 をクリックして、書体を設定します。
24 • A A	 ●をクリックして、文字サイズを設定します。 ▲または をクリックしても、文字サイズを調節できます。
BIU	文字のスタイルを設定します。 ▲太字▲斜体▲下線
	テキストボックス内のテキ ストの字揃えを設定します。
29mm 💌	ラベルの幅を設定します。 🗊 を クリックすると、プリン ターに セットされているテープ幅を自 動的に検知します。
➡ 12.7mm (自動) 📑	ラベルの長さを設定します。 ■をクリックすると、入力され たテキストに合わせてラベルの 長さを自動的に調節します。
A	ラベルとテキストの向きを同 時 に変更することができます。
	 ●をクリックすると、ラベルの 表示倍率が設定できます。○か ●をクリックしても、表示倍率 が設定できます。
	をクリックすると印刷を行います。 をクリックすると印刷を行います。 をクリックし、[オプ ション印刷]を選択すると[オート カット]、[最後をカット]、[コピー 部数]を設定することができます。 印刷の後、ラベルは1枚ずつ自動 的にカットされます。 【最後をカット】 :最後のラベル印刷 の後、ラベルがカットされます。 【コピー部数】 :同じラベルを複数枚 印刷します。 [Printer Setup.] :接続されている

プリンターのリストを表示します。

付 録

はじめに

付 録

- ・複数のプリンターが接続されている場合は、印刷に使うプリンターを選択します。
 クして、[Printer Setup...]をクリックすると、ネットワークに接続されたプリンターのリストが表示されます。IPアドレスから任意のプリンターを見つけることができます。
 - •プリンターのIPアドレスはプリンターの設定情報を印刷して確認することができます。プリン ターの設定情報を印刷するには、カットボタンを押し続けながら電源をオンにします。
 - •BRAdminによりリスト内のプリンターを確認することができるので、BRAdminを使用してプリンター設定をすることを推奨します。



④ ラベルビュー

表示	機能
a munic	起動後に表示されるラベルビューです。ラベルイメージの左側にはテープ幅が表示 されます。ラベルイメージの右側に「自動」と表示されているときは、テープの長 さはテキストの長さに合わせて自動的に調節されます。
	ラベルの境界線をドラッグして、ラベルの長さや幅を手動で変更することができま す。カーソルをラベルイメージの境界線まで動かし、青い線が表示されたら、ド ラッグして長さ・幅を変更できます。
	P-touch Editor Lite LAN のウィンドウサイズを調整できます。P-touch Editor Lite LAN のウィンドウの端にカーソルを持っていき、カーソルが矢印に変わった らドラッグしてサイズを調整できます。
	オブジェクトを動かしたときにガイドラインが現れることがあります。ガイドラインは、オブジェクトが印刷可能範囲の左か右、上か下、または中央で揃えられたときに表示されます。左の図では、ガイドラインはオブジェクトがテープの上端で中央揃えされている状態を示しています。
	挿入されたテキスト、イメージ、飾り枠はオブジェクトとして扱われます。オブ ジェクトは、8つの青いポイントで囲まれます。
generation of the second secon	オブジェクトが選択されている状態を示します。
	カーソルが8つの青いポイントのいずれかにかかると、矢印に変わります。この状 態で青いポイントをドラッグすると、オブジェクトのサイズを変更することができ ます。
	カーソルが十字矢印になっているときは、オブジェクトをドラッグして移動するこ とができます。テキストオブジェクトの場合、カーソルはオブジェクトの境界線の 上にきたときのみ十字矢印に変わります。



❺その他の機能(マウスの右クリックで表示されるメニュー)

メニュー	機能/使用方法		
元に戻す やり直し	【元に戻す】をクリックすると、ひとつ前の操作に戻ります。 【やり直し】をクリックすると、「元に戻す」で戻した操作を取り消します。		
切り取り コピー 貼り付け	切り取りまたはコピーしたいテキスト(またはオブジェクト)を選んで、 [切り取り] または [コ ピー] をクリックします。貼り付けを行いたい部分でクリックした 後、 [貼り付け] をクリック します。		
余白	QLではご利用になれません。		
挿入	 【挿入】をクリックして、以下のメニューを表示します。 【テキストボックス】をクリックすると、ラベルに新しいテキストボックスを挿入します。 【ファイルから】をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択して挿入します。 【画面キャプチャ】をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 【絵文字】をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 【飾り枠】をクリックすると、P-touch Editor Lite LAN に組み込まれている飾り枠を選択して挿入します。 		
向き	【縦書き】 または【 横書き】 をクリックすると、テキストの向きが変わります。		
ナンバリング(連番)	テキスト内の英数字を選択し、 [ナンバリング(連番)] をクリックして設定します。[オプション 印刷] - [ナンバリング(連番)]の設定が自動的に有効になり、設定した英数字が連番で印刷さ れます。		
イメージの変更	イメージを選択し、 【イメージの変更】 をクリックすると、現在のイメージを別のイメージに置き 換えて変更することができます。		
回転	オブジェクトを [0°]、[90°]、[180°]、[270°] に回転することができます。		
順序	重なっているオブジェクトをひとつ選択し、【順序】をクリックします。【最前面に移動】、【最背面に移動】、【前面に移動】、【背面に移動】のいずれかをクリックすると、各オブジェクトの順序を設定できます。		
オプション	 【オプション】をクリックして、ダイアログを表示します。 【表示】では、P-touch Editor Lite で使用する単位(ミリメートルまたはインチ)と言語を設定できます。 P-touch Editor Lite LANで使用する言語を選択します。アプリケーションを再起動して、選択した言語を適用します。 【ナンバリング】では、【オプション印刷】- 「ナンバリング(連番)】で印刷した後、ナンバリング 設定した英数字の値を更新するか、最初の値のままにするかを設定できます。 		
ブラザーソリューションセンター バージョン情報 終了	【ブラザーソリューションセンター】をクリックすると、ウェブサイトにアクセスし、情報を確認 することができます。 【バージョン情報】をクリックすると、P-touch Editor Lite LAN のバージョン情報を確認すること ができます。 【終了】をクリックすると、P-touch Editor Lite LANが終了します。		

P-touch Update Software を使用する

P-touch Update Software を使うと、パソコンに、「できてる!ラベル」のカテゴリーをダウンロードし、 P-touch Editor で印刷することができます。さらに、このツールをつかって、ソフトウェアを最新バージョ ンにアップデートすることもできます。

- •ご利用できる機能は、お使いの機種やOSにより異なります。
- P-touch Editor に「できてる!ラベル」の新しいカテゴリーをダウンロード する (QL-550/580N/650TD/700/720NWのみ)
- P-touch Editorをアップデートする(全QLモデル)
- 本機のファームウェアをアップデートする(QL-720NW のみ)
- P-touch Editor Liteをアップデートする (QL-700 のみ) (Windows[®] のみ)
- P-touch Update Software を使うには、まず付属のCD-ROMからインストールするか、弊社ウェブサイト http://solutions.brother.com からダウンロードしてインストールする必要があります。
- ソフトウェアのインストール方法の詳細は、本機に同梱されている紙マニュア ルのインストール手順を参照してください。
- P-touch Update Software を使うには、インターネットに接続している必要 があります。
- •「できてる!ラベル」のデザインは編集できません。
- •この説明書の掲載内容と、実際のソフトウェアは、異なる場合があります。
- P-touch Update Software をインストールすると、パソコンのデスクトップ (またはインストール時に指定した場所)に、アイコンが表示されるようにな ります。このアイコンをクリックするだけで、P-touch Update Software を 開いて、「できてる!ラベル」の新しいデザインを見ることができます。

以下は Windows Vista[®] の例です。以下の手順では、「XX-XXXX」の部分を、ご使用のプリンター名に置き 換えてお読みください。

P-touch Editor に「できてる!ラベル」の新しいカテゴリー をダウンロードする / P-touch Editor をアップデートする



1 [P-touch Update Software] アイコンをダブルクリックします。

- Windows[®]をお使いの場合、P-touch Update Software を開くには、以下の 方法もあります。
 - スタートボタン [すべてのプログラム] [Brother P-touch] [P-touch Update Software] をクリックします。
 - ・編集ソフトウェア (P-touch Editor) が最新のバージョンであることを知らせるメッセージが起動時に表示された場合は、[はい]をクリックして、ステップ3に進みます。



は め E

2 [PC系アップデート] アイコンをクリックし ます。



- 3 [プリンター] と [言語] を選択し、ダウン ロードしたい「できてる!ラベル」か、アッ プデートしたいソフトウェアのチェック ボックスにチェックをいれて、「インストー ル]をクリックします。
- ・[詳細はこちら] をクリックすると、Web ページ上で、「できてる!ラベル」の具体例 を見ることができます。
 - 言語によっては「できてる!ラベル」が用意 されていない場合があります。



4 ダウンロードした「できてる!ラベル」は、 P-touch Editor の [できてる! ラベル] タ ブに保存されます。



ダウンロードした「できてる!ラベル」の言 語によって、タブの名称が異なります。



P-touch Editor Lite (Windows[®]のみ) / 本機のファーム ウェアをアップデートする



4 プリンターを選択し、[本体は正しく接続されています。] と表示されていることを確認して、[OK] をクリックします。

P-touch Upda	te Software 本の接続状況を確認します。 更いの製品を選択してください。	
プリンター(P):	XX - X000(X000X	•
本体は正しく接 OKボタンをクリッ ※同じ製品が	続されています。 クしてください。 実数台接続されている場合は、全て	の製品が対象となります。
	OK	キャンセル

は

めに



9 ダウンロードが完了すると、本機の表示が入力画面に戻ります。

P-touch テンプレート機能を使ってラベル印刷 する (QL-580N/720NW/1050TypeA のみ)

▶ バーコードリーダー接続印刷機能

プリンターにバーコードリーダーを接続して、バーコードを読み取 るだけでパソコンに接続しなくても、ラベルやバーコードを簡単に 印刷できます。

 定型テンプレート印刷機能 (QL-580N/720NW/ 1050TypeAのみ)
 使用頻度の高いラベルデータを本機に登録しておくと、 バーコードを読み取るだけで、同じラベルが印刷できま す。



- バーコード作成(コピー)印刷機能 (QL-580N/720NW/1050TypeA のみ) バーコードリーダーで読み取ったバーコードをあらかじめ作成しておいたテンプレートのサイズ や規格に合わせて印刷します。
- データベース置換印刷機能(QL-720NWのみ)
 テンプレートとデータベース(Microsioft[®] Excel[®]等)を作成しておくと、データベースの情報 をテンプレートに反映することができます。
 データベース上のバーコードと一致するキーバーコードを読み取ると該当のラベルが印刷できます。

本機能についての詳細は、次のウェブサイトから「バーコードリーダー接続印刷ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

http://solutions.brother.co.jp/ ヘアクセス。[製品名から探す] に製品名を入力して検索、サポートメニューの [製品マニュアル] を開いてダウンロードしてください。

は

8

E

はじめに

ラベルを複数のプリンターに分散印刷する (QL-720NW で Windows[®] 使用時)

分散印刷

大量のラベルを作成する場合に、複数台のプリンターに印刷を分散させることができます。同時に印刷でき るので、トータルの印刷時間を短縮できます。

・USB 接続または、ネットワーク接続のプリンターに印刷を分散できます。
 ・印刷枚数は自動的に指定したプリンターに振り分けられます。各プリンターに割り振られた印刷枚数が均等にならなかった場合は、手順4の印刷設定時に表示されているリストの、上にあるプリンターから多く割り振られていきます。

無線接続





- 1 P-touch Editor 5.0 のツールバーの[ファイル]から[印刷]をクリックします。
- 2 [プロパティ]をクリックします。
- 3 [拡張設定] タブで、「分散印刷を適用する」 をチェックし、[設定] をクリックします。

ABC C	 ロゴ/テキス 単純2版 	Hatt(Q)				
348.	○ デギスト/クラ ディザー	27499ス同	θD			
	 画像を含む- 詳差拡散 	- 娘うべい応	114(9)			
		-20		0		+20
Se o 15	8月33年(E)	0 ;		-1-		
1 - C	コントラスト(の)	0		-1-		
島尼テーブフォーフ	>HB			- 1	te.	
✓ 分散印刷を進	用する(P)			8 R	E(E)	
21分數印刷を進	用する(2)			₩ 18	\$E(E)	
2 分数印刷を通	用する(12)			₿ R	E(E).	
2 分數印刷主連	HARD			∛ ₽	E(E)	
()分數印刷を進	用する(2)			₩ R	E(D)-	



手順4のダイアログボックスから、設定を変更す るプリンターを選択して、右クリックしてから [設定]をクリックします。[設定用紙]リスト ボックスからテープ幅を選択します。選択したプ リンター全てが同じテープ幅で設定されます。

ガンターの状態	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
用紙種類:	
术	

複数台を設定する場合は「プリンターの状態」、「備考」欄は使用できません。

6 [OK] をクリックして、テープ幅設定ウィンドウを閉じます。

7 [OK] をクリックして、[分散印刷の設定]ウィンドウを閉じます。 設定が終了しました。

₿ [OK] をクリックして、分散印刷を開始します。

・選択したテープ幅が「現在用紙」に表示されているサイズと異なる場合、
 ・下に表示されます。「設定用紙」に設定されているラベルをプリンターにセットしてください。
 ・実際に使用する環境での接続テストをお勧めします。購入先の販売代理店へご相談ください。

Mac 用 P-touch Editor の使用方法 (QL-550/580N/650TD/700/720NW のみ)



このセクションでは、P-touch Editorの概要を説明します。 詳細については、P-touch Editor ヘルプをご覧 ください。

P-touch Editor を起動する



P-touch Editor が起動します。

は

🗕 レイアウトウィンドウ

■Standard モード

このモードでは、テキストと画像を使用して簡単にラベルを作成できます。 レイアウトウィンドウは、以下のセクションで構成されています。

	0 0	名称未設定1.lbx		
0	★ 100 mm m	A □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	 でしていていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	н
0			2 200% ÷ 100 110 120 7+2 7+2 7+2 7+2 7+2 100 7+2 100 7+2 100 7+2 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+3 100 7+4 100 <td< th=""><th></th></td<>	
6	<u>sample.csv</u> コマンドバー	- 田 フィールドの追加 ト ・ ト ・		J
0	コマンドバーには 描画 / 編集 ツ- オブジェクトの通	よ、新規 / 開く、用紙、テキスト、飾り枠、 − ルバー 躍択 テキスト入力 図形の描画などのツ-	、図などが含まれています。	
3	インスペクター テキスト、画像な	- こどの挿入やフォーマットが簡単に行なえ?	ます。	
4	レイアウトウィ レイアウトウィン	ィンドウ ッドウは、オブジェクトの表示や編集に使序	用されます。	
6	データベースウ データベースを書	7 インドウ 長示します。		

• [表示] メニューを使用すると、ツールバーやウィンドウの表示/非表示が可能です。

・詳細については、P-touch Editor ヘルプをご覧ください。

は

■Snap モード

このモードでは、画面をキャプチャしたり、画像として印刷したり、後で使用するために保存することが可能です。Snap モードを起動するには、以下の手順を実行します。



2 Snapモードが表示されます。

詳細については、P-touch Editor ヘルプをご覧 ください。

P-touch Editor ヘルプを起動する

このセクションでは、Mac 用 P-touch Editor ヘルプの起動方法を説明します。以下は、Mac OS X 10.5 での例です。

■[新規 / 開く] ダイアログの起動

P-touch Editor 5.0 を起動して [新規 / 開く] ダ イア ログボックスが表示されたら、[ヘルプと操 作ガイド] をクリックします。

■P-touch Editor からの起動

ヘルプメニューをクリックして、P-touch Editor ヘルプを選択します。



新規/開く

Drop or Input

0

は

め

E

付録

■Snap モード からの起動

control (コントロールキー) を押下しながらマウ スをクリックして、P-touch Editor ヘルプを選択 します。



は

ラ べ

ル

を 作

成 す

る

ESC/P コマンドによる制御 (QL-580N/650TD/1050TypeA/720NW のみ)

本機には、フォントと複数のバーコードが組み込まれています。コマンドを送信すると、組み込まれた文字 やバーコードを印刷することができます。

▶ 利用可能なコマンド

利用可能なコマンドは、ESC/P 準拠の P-touch 専用コマンドです。 詳細については、QL-580N/650TD/1050TypeA をお使いの場合は、同梱 CD-ROM に含まれている「コマ ンドリファレンス」(ICD Drivel:¥Tools¥ESCP)を参照してください。 QL-720NW をお使いの場合は、次のウェブサイトから「コマンドリファレンス」をダウンロー ドしてご覧

下さい。http://solutions.brother.co.jp/ から製品名で検索し、製品マニュアル>コマンドリファレンス

▶ シリアルケーブル

(!)

本機で使用可能なシリアルケーブル (RS-232C ケーブル) のピン割り当てを下表に示します。 これらのケー ブルは、オンラインストアで購入可能です。長さが 2.0 メートルを超えるインターフェイスケーブルはご使 用にならないでください。

■QL-580N/650TD/1050TypeA をお使いの場合

本機側 (D-sub メス、ロックネジ #4-40 インチネジ)

信号名 ピン番号 ピン割り当て ピン番号 信号名 DCD 1 1 DCD 2 2 RXD RXD 3 3 TXD TXD DTR 4 4 DTR GND 5 5 GND DSR 6 6 DSR 7 7 RTS RTS CTS CTS 8 8 RI 9 9 RI

本機のRS-232Cシリアルコネクタ部は、制限付電源ではありません。

(D-Sub9Pメス)

パソコン側

本機側

(D-sub メス、ロックネジ #4-40 インチネジ)

パソコン側

(D-Sub9Pメス)

信号名	ピン番号	ピン割り当て	ピン番号	信号名
DCD	1		1	DCD
RXD	2		2	RXD
TXD	3		3	TXD
DTR	4		4	DTR
GND	5		5	GND
DSR	6		6	DSR
RTS	7		7	RTS
CTS	8		8	CTS
RI	9		9	RI

本機のRS-232Cシリアルコネクタ部は、制限付電源ではありません。